

知的財産分野での博士人材の活用を支援する取組のご紹介

～事務所が求める博士人材をインターンシップで派遣～

平成22年4月

国立大学法人 東京農工大学

アグロイノベーション高度人材養成センター

1. 幅広い分野を目指す博士人材のインターンシップ

近年、専門分野を極めて博士号を取得し、産業界をはじめ幅広い分野での貢献を目指す博士人材が増加しています。

博士人材は、高度な専門能力のほか学位取得過程で身に付けた課題を発掘する力や物事を完遂する力等を有しています。さらに、いわゆるノンアカデミアの世界での活躍を目指す博士人材は、実社会のニーズや課題を見据え、それらの解決に立ち向かおうとする強い意識を有しています。

東京農工大学では、このような博士人材の幅広い分野での活躍を促進するため、6つの連合大学院農学研究科（18大学で構成）をはじめ農学系大学院を有する全国の大学から、意欲の高い博士人材を選抜し、長期インターンシップ（3か月以上）に派遣しております。

この機会に、知財関係業における人材活用・人材確保などの面から博士人材のインターンシップ制度をご活用ください。

（※）博士人材の長期インターンシップは、東京農工大学が「アグロイノベーション研究高度人材養成事業」（文部科学省科学技術振興調整費「イノベーション創出若手研究人材養成」プログラムに採択されたもの）の一環として実施します。

（※※）6連合大学院研究科の構成は以下のとおりです。

岩手大学大学院連合農学研究科（岩手大学、帯広畜産大学、弘前大学、山形大学）

東京農工大学大学院連合農学研究科（東京農工大学、茨城大学、宇都宮大学）

岐阜大学大学院連合農学研究科（岐阜大学、静岡大学）

鳥取大学大学院連合農学研究科（鳥取大学、島根大学、山口大学）

愛媛大学大学院連合農学研究科（愛媛大学、香川大学、高知大学）

鹿児島大学大学院連合農学研究科（鹿児島大学、佐賀大学、琉球大学）

2. インターンシップの仕組み

(1) 全国の農学系を中心とする博士人材を派遣

全国の農学系を中心とする博士人材（博士後期課程学生や博士号取得者）から、インターンシップ実施者を選抜します。

（※）平成 20 年度は 10 人、平成 21 年度～24 年度は毎年度 20 人程度の派遣を予定

(2) インターンシップ経費は無料

インターンシップ期間中の派遣者への給料、交通費、滞在費は東京農工大学で負担します。

(3) 受入機関の希望する博士人材を派遣

インターンシップに派遣する博士人材の選定は、東京農工大学が間に入って、書類、面談等により受入機関と調整を行い、受入機関が希望する人材を決定します。インターンシップの実施時期・期間、研修内容等も同様です。

(4) 秘密保持等への対応

インターンシップの実施に当たっては、東京農工大学と受入機関との間で協定をむすび、秘密保持や知的財産の取り扱い、事故発生時の対応等について万全を期していきます。

(5) インターンシップ終了後の取り扱い

本事業はインターンシップまでを対象としており、インターンシップ終了後の派遣者の採用の可否等について、受入機関を拘束するものではありません。

4. 個別説明

東京農工大学が実施する博士人材のインターンシップ制度にご関心のある機関には、ご連絡をいただければ速やかにご説明にまいります。

（連絡先）

国立大学法人 東京農工大学

アグロイノベーション度人材養成センター

石原、金、齋藤

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

電話：042-367-5618、5615

FAX 042-367-5621

E-mail agro-inn@cc.tuat.ac.jp

(参考) 選抜された平成21年度インターンシップ実施候補者(45名)の概要

●所属(修了)・出身大学

| | | |
|-----------|-----------|------------------|
| 北海道大学 3名 | 東北大学 1名 | 岩手大学 2名 |
| 山形大学 1名 | 宇都宮大学 1名 | 茨城大学 3名(うち研究生1名) |
| 筑波大学 1名 | 東京大学 3名 | 東京農工大学 5名 |
| 東京農業大学 6名 | 横浜市立大学 2名 | 岐阜大学 2名 |
| 岡山大学 1名 | 島根大学 1名 | 鳥取大学 2名 |
| 香川大学 3名 | 高知大学 1名 | 鹿児島大学 3名 |
| 琉球大学 4名 | | |

●分野

農学系大学院 43名、その他 2名(国際総合科学系、医学系)

●身分

博士後期課程在籍者36名(1年次4名、2年次10名、3年次22名、4年次(医学系)1名)

博士号取得者7名、研究生 1名

●国籍

日本35名、大韓民国 1名、モンゴル 1名、中国 6名、マレーシア 1名、インドネシア 1名

●専門分野

◇化学関連分野

生物有機化学、応用化学

◇バイオ関連分野

構造生物学、生化学、分子生物学、食品機能学、糖鎖生物学、農業生物資源科学

天然物化学、食品化学

植物生理学、園芸学、植物育種学

家畜繁殖学、育種学(水産)、免疫学、遺伝子工学

微生物学、環境微生物学、植物病理学

◇生態・環境関連分野

農業気象、土壌環境学、熱帯土壌学、熱帯農業生態学、森林生態学、海洋生化学

環境科学、生物海洋学、砂漠学

林産学、森林化学、化学生態学

◇農業経済学関連分野

農業経済学、農業経営学、環境経済学、農産物貿易論、バイオビジネス、農業会計

◇農業工学関連分野 農業工学